

株イズミと地域活性化 包括連携協定を締結



総合政策課 企画政策係 ☎(232)2112

ゆめタウンとゆめマートを展開する株イズミと町は8月18日、県内市町村で初めて、地域活性化と住民サービス向上を目的とする地域活性化包括連携協定を締結しました。

地産地消や防災、健康増進、子ども・子育て支援や環境対策、町政情報の発信などに協力して取り組みます。

現在、防災や健康増進、環境面で取り組めることの協議を行い、実施に向けて打ち合わせを行っています。具体的な内容が決まったら、広報きくようや、町ホームページでお知らせします。



後藤町長(中央左)と溝口上席執行役員(中央右)

町の防災避難拠点施設 (仮称)菊陽町総合体育館新築 工事上棟式を開催しました

施設整備課 総合体育館準備係 ☎(232)6500



8月8日、災害時の避難拠点施設として建設中の総合体育館の上棟式を開催しました。

町議会議員、総合体育館等施設整備検討委員会委員など関係者63人が出席。式では、工事が無事に上棟まで進んだことに感謝し、工事関係者を労うとともに、完成までの工事の安全を祈願しました。

総合体育館は令和5年6月に完成、同年10月から利用を開始する予定です。



玉串を祭壇に捧げる後藤町長と上田議長

11月3日(木)令和4年度菊陽町文化祭開催

菊陽町文化祭実行委員会事務局(生涯学習課) ☎(232)4917



菊陽町出身落語界のホープ「桂竹紋」さんの落語をはじめ、伝統文化や音楽などに触れて、文化の秋を楽しみましょう！

- ◆場所 菊陽町図書館ホール
- ◆時間 午前9時30分～午後3時(予定)
- ◆内容 桂竹紋さんの落語、菊陽武蔵剣豪太鼓、ジャズバンド、吟詠、二胡、合唱、吹奏楽、ダンスなど盛りだくさん
※スケジュールなど詳細は、町ホームページやSNSで10月中旬にお知らせ予定です。
※入場は、先着順自由席となります。

- ◆町文化協会関連イベント
- 11月2日(水) 文化祭イベント
- 11月5日(土) 舞踊祭



落語に初めて触れる人も楽しめること間違いなし！皆さんに笑顔届けます

- 11月6日(日) 歌謡祭
- 11月11日(金)～13日(日) 展示発表会
- ※町文化協会会員作品の他に、町内小中学生の作品や、各センターなどの講座生による作品も展示されます。

新型コロナワクチン接種情報 (9月13日時点)



菊陽町新型コロナワクチン
コールセンター
☎(234)7077



詳しくはこちら

最新の情報は、随時ホームページをご確認ください。(右上のQRコードから)



オミクロン株に対応した新型コロナワクチン接種

国によって、オミクロン株対応ワクチン接種の接種時期、接種対象者などの方針が取りまとめられています。今後変更される可能性があります。現時点の町で行う、オミクロン株対応ワクチン接種の概要をお知らせします。

- ◆接種開始時期 10月以降
- ◆対象者 初回(1・2回目)接種が完了した12歳以上の全ての人
- ◆接種間隔 現時点で未定
- ◆使用するワクチン ファイザー社製2価ワクチン、モデルナ社製2価ワクチン

2価ワクチンって何？

従来株とオミクロン株(BA.1型)の2種類に対応したワクチンです。

- ◆接種券・案内通知の発送 9月下旬を予定しています。接種間隔などにより、順次発送します。
新しい接種券を送付する人
 - ・4回目接種が完了している人
 - ・3回目接種が完了しているが、4回目接種券が送付されていない人
 - ・2回目接種が完了しているが、3回目接種券が送付されていない人
 ※未使用の3回目または4回目の接種券は、そのままオミクロン株対応ワクチン接種に使用することができます。



小児(5～11歳)の追加(3回目)接種を開始します

9月6日付けで、新型コロナワクチン小児(5～11歳)接種の追加(3回目)接種が開始され、小児接種に対する努力義務が適用されました。

努力義務とは？

特定の予防接種について、対象者は「接種を受けるように努めなければならない」という、予防接種法第9条の規定です。義務とは異なり、強制ではありません。

- ◆接種間隔と対象者 初回(1・2回目)接種から5カ月以上経過した5～11歳の人。
- ◆使用するワクチン ファイザー社製小児(5～11歳)用ワクチン



転入者で接種券・案内通知が届かない人

接種後に町に転入してきた人は、接種券、案内通知が届かない場合がありますので、町コールセンター☎(234)7077までお問い合わせください。



初回(1・2回目)接種、小児(5～11歳)接種は随時、予約を受け付けています